



平成26年 8 月11日

各 位

会 社 名 株式会社 東京一番フーズ
代表者名 代表取締役社長 坂本 大地
(コード番号：3067 東証マザーズ)
問合せ先 取締役副社長 井野 一三美
(TEL：03-5363-2132)

当社グループ出資先である株式会社食縁に対する紀陽6次産業化ファンドからの出資について

当社子会社である株式会社長崎ファームが出資する和歌山県新宮市の「株式会社食縁(しょくえん)」に対し、株式会社紀陽銀行、紀陽リース・キャピタル株式会社および株式会社みずほ銀行が株式会社農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)と組成した「紀陽6次産業化投資事業有限責任組合(紀陽6次産業化ファンド)」が、第1号案件として投資することを決定しましたので下記のとおりお知らせいたします。

株式会社食縁は、代表取締役として養殖分野の権威である有路昌彦氏(近畿大学准教授)を迎え、株式会社自然産業研究所(近畿大学発ベンチャー)と新宮港埠頭株式会社(新宮市第三セクター)を中核に、第一次産業企業として株式会社長崎ファームを筆頭株主とする他、徳島魚市場グループ等が参画しており、第二次・第三次産業企業として富士通株式会社、積水化成工業株式会社など大手市場企業も出資者として参画しております。今後の事業展開として国内有数の養殖関連事業者が連携体制を構築することで、養殖・加工・流通の垂直的統合を図り、日本食ブランドとしてクオリティの高い水産加工品を生産し、海外市場に向けて包括的マーケティングを展開する方針であります。主力展開魚種は鰯・真鯛・とらふぐを中心として日本の魚食文化を、海外へ発信して参ります。

当社グループとしては、株式会社食縁の養殖事業の一端を担い、様々な養殖魚の提供を通じて養殖技術の向上と販売力の強化を図ってまいります。また、株式会社食縁と連携することで包括的マーケティングを活用して海外への販路を拡大し、日本の農林漁業の成長産業化への貢献と当社グループの事業を拡大する方針であります。

記

1. 投資先企業

| | |
|-------|---|
| 投資先名 | 株式会社 食縁 代表取締役 有路 昌彦 (近畿大学准教授) |
| 所在地 | 和歌山県新宮市三輪崎 3006 |
| 設立年月 | 平成 25 年 5 月 |
| 出資決定額 | 株式会社長崎ファーム 20 百万円 |
| | 紀陽 6 次産業化投資事業有限責任組合 134 百万円 |
| | 株式会社自然産業研究所 (近畿大学発ベンチャー) 10 百万円 |
| | 新宮港埠頭株式会社 他 9 社 104 百万円 |
| | 上記合計 資本金 269 百万円 |
| 事業内容 | 国内養殖魚(主に鰯・真鯛・とらふぐ)をフィレ加工、機能性フィルム包装および凍結し、海外に輸出することで日本の魚食文化を発信する |

2. 業績への影響

当期の業績に与える影響は軽微であるため、当期連結業績予想の修正はありません。

以 上